『　災害支援時に求められる医療者の心得　』

近年、九州地方のみならず全国的に、豪雨や台風、地震などの自然災害が毎年のようにみられています。そこで今回、医療者として災害支援時に必要な日頃の備えと心得を、災害支援活動の実際から考え、これからの私たちの備えとして学んでいきたいと思います。

日　時　令和 ５年 １月 ２８日（土）　14：00～16：00

場　所　福岡県教育会館　３階 第一会議室　　福岡県福岡市東区馬出４丁目 12 番 22 号

対象者　助産師　看護師　保健師　助産学生　自治体関連職員　他どなたでも

定員 50 名（先着順）

講　師　中川　武子氏（保健師/九州看護福祉大学専任講師、公衆衛生学会認定専門家）

内　容　①災害に関する法律と組織、災害時の連携の必要、災害サイクルに応じた助産師の支援と災害支援における心得

②東日本大震災、熊本地震、人吉豪雨災害等の災害支援の実際から考える日頃の備えと被災直後に必要なマニュアル作成と活用について

※CLoCMiP レベルⅢ指定研修「災害時対応」の対象研修となります。

参加費　助産師会会員 2,000 円　その他非会員 5,000 円　学生 1,000 円

申込方法　日本助産師会ホームページ（右端の QR コード）から、お申込みください。

非会員の方は、日本助産師会のホームページから［非会員の方はこちら］から登録を行い、［研修会・セミナー申込］よりお申し込みください。

助産学生の方は、参加費振込方法が異なりますので、申し込み前にメールよりお問い合わせください。

【問合せ先】
一般社団法人福岡県助産師会
災害対策委員長　木下 広江　研修会担当 川野 史絵
TEL：090－3668－8413　(木下)
Mail：msanb1998@yahoo.co.jp